

クローズアップ



エコな発電に興味津々

2月20日、富士見町時沢で小水力発電講座を開催しました。参加者は時中会館で講義を受けた後、不動川に設置された滝用水車を見学。環境に優しい自然エネルギーについての知識を深めました。



細野勝昭議長



岡田行喜副議長

新しい正副議長が決定

3月2日、平成23年第1回定例市議会が開会しました。議長に細野勝昭議員、副議長に岡田行喜議員を新たに選出。会期は28日までで、来年度の一般会計予算など、54議案を審議しています。

土器から学ぶ日韓の歴史

2月27日、考古学講演会を総合福祉会館で開催。日本大准教授・山本孝文さんが「日韓の古墳と装飾土器」について講演しました。来場者は、熱心に耳を傾け、装飾土器のルーツをたどりました。



消防活動を楽しんで体験

3月6日、消防局で消防ふれあい広場を開催。訪れた親子連れは初期消火体験や応急手当など、もしものときの対応を学びました。また、子どもたちはミニ消防車の試乗や消防服を試着しての放水体験、記念撮影などを楽しみました。



みんなで意見を出し合っ

本年度、わたしたちの群馬大附属中では、学友会全校目標「『進』480の力で更なる高みへ」授業・行事で意思表現」をもとに活動してきました。これは、「全校生徒480人でさらなる高みへ前進し、積極性や自主性を養っていこう」という目的で掲げたものです。そこで、群馬大附属中では、生徒全員が全校目標について考えようと、年に2度学友討論会を開いています。ここでは、各学年をそれぞれ12クラスに分けて、その年度の活動の反省を基に、次年度の全校目標をどのようなものにする

また、校庭や学校周辺の除草作業、落ち葉や枝の撤去、ごみ拾いなどをする奉仕活動祭を行っています。みんなが熱心に取り組んでいて、毎回たくさんのごみが集まります。さらに、部活動では、市大会や県大会、コンクールなどで多くの賞を獲得するなど、学校内はもちろん、学校外でも積極的に活動しています。これからも、さらなる高みへ前進できるよう、全校生徒480人が力を合わせ、これまで以上に素晴らしい学校にしていきたいと思



落ち葉を集めてきれいに

前へ歩み続ける群馬大附属中

学友会長 大山 峻太郎さん

わたしたちの学校 ニュース 群馬大附属



礼拝で始まる1日

共愛中の朝は礼拝からスタートします。オルガンの音色に合わせ、賛美歌を歌い、先生の話を聴くと、穏やかな心で1日を始めることができます。共愛学園では、3年生が司会を務め、先生の口を通して神様の言葉を聴くこの礼拝の時を何よりも大切にしています。共愛学園の一大イベントは、高校と合同で10月に行われる学園祭「共愛バザー」です。さまざまなアトラクションや模擬店、楽しいイベントなどがあり、とても盛り上がりがあります。中学校委員会では、有志を募りバザーでアトラクションを行っています。中学校委員会

昨年、「不思議の国のアリス」をモチーフにした2種類のアリスを作りました。1,000人以上が来場するなどとても好評で、多くの人に楽しんでもらうことができました。関わった生徒たちにとっても有意義な体験となりました。ことしも魅力的なアトラクションを企画して、みんなに楽しんでもらえるよう頑張りたいと思います。



毎年好評のバザー

楽しい共愛ライフ

中学校委員会会長 下田尾 萌さん

共愛中